



✓ Third party verified

Environmental Product Declaration

Conformance with
ISO14025 | ISO14040 | ISO14044



キヤノン株式会社

CANON Inc.

imageFORMULA R40II

imageFORMULA R40II



登録番号

SuMPO-EPD-2603-127-1

検証合格日

2026/3/31

公開日

2026/6/22

検証有効期間

2031/3/30

EPDタイプ

単一製品EPD

※更新された場合は初版公開日

追加の準拠規格

なし

EPDは検証期間であっても、更新または公開が中止となることがあります。

EPDの最新版および有効性を確認するには以下を確認してください。

<https://ecoleaf-label.jp/epd/search>

Environmental Product Declaration for imageFORMULA R40II

●基本情報

>プログラム情報

プログラム名称	SuMPO環境ラベルプログラム
プログラムオペレーター	一般社団法人サステナブル経営推進機構
所在地	東京都千代田区内神田1-14-8 KANDA SQUARE GATE 4F
ウェブサイト	https://ecoleaf-label.jp

>GPI・PCR情報

GPI	SuMPO EPD Japan General Program Instructions v.2.1.1
PCR名称	画像入出力機器 v.9.0.0
PCR登録番号	SuMPO-PCR-02001-9-0-0
PCR認定日	2025/10/17
レビューパネル委員長 (所属)	神崎 昌之 (一般社団法人サステナブル経営推進機構)
PCR有効期限	2030/10/16
PCR発行者	一般社団法人サステナブル経営推進機構

>検証情報

検証の種類	ISO14025に従った第三者検証		
	<input type="checkbox"/> 内部	<input checked="" type="checkbox"/> 外部	
	<input checked="" type="checkbox"/> 検証員による 第三者検証	<input type="checkbox"/> 検証機関による 第三者検証	<input type="checkbox"/> EPDシステム認証 による第三者検証
検証実施者 (所属)	古屋 暁子 (イー・アンド・イーソリューションズ株式会社)		

>準拠規格

準拠規格	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14040:2006	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14044:2006	<input type="checkbox"/> ISO14067:2018
	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14025:2006	<input type="checkbox"/> ISO21930:2007	<input type="checkbox"/> ISO21930:2017
	<input type="checkbox"/> EN15804+A2	<input type="checkbox"/> EN50693:2019	<input type="checkbox"/> ISO/IEC63366:2025

EPDに記載の情報及びEPDに記載の情報に関する環境主張についての責任はEPD取得事業者が持ちます。EPDの内容に関するご不明点、確認事項については、EPD取得事業者までお問い合わせください。

EPDの比較は、製品の機能を十分に考慮した上で実施されなければならないため、製品のライフサイクル全体を考慮し、同等の用途を想定したシナリオを適用している必要があります。EPDの比較の際に考慮すべき条件は本宣言が使用するPCRを参照してください。

EPDの比較可能性は、機能単位を適用しているものに限定されます。

環境影響評価結果はあくまで相対的な数値です。数値の大きさにより環境への影響を一概に結論づけられるものではありません。また、算定した数値は環境への具体的な影響の大きさや安全性（閾値を超過しているか等）、リスク評価（環境や人間にどれだけの影響を及ぼすか等）を直接示すものではありません。

加重平均を用いた算定の場合、ライフサイクル影響評価結果及びライフサイクルインベントリ分析関連情報、廃棄物関連情報、出力フローに関する環境情報は、特定の製品についての情報ではありません。

●EPD取得事業者情報

事業者名・部署名	キヤノン株式会社 / CANON Inc.
住所	〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2
問い合わせ先	03-3758-2111(代表)
LCA算定実施者 (所属)	キヤノン電子株式会社 IMS技術課 主任研究員 飯塚邦之
事業者概要	カメラ・ビデオをはじめとする映像機器、プリンタ、複写機をはじめとする事務機器、デジタルマルチメディア機器や半導体・ディスプレイ製造装置（露光装置、蒸着装置）などを製造する日本の精密機器メーカー。

Environmental Product Declaration for imageFORMULA R40II

●製品情報

製品名称	imageFORMULA R40II		
製品の型式	R40II (製品コード: 45262)		
製品仕様	製品質量	5.12kg	換算係数 5.12kg/台
	製品機能	卓上型シートスルースキャナー	
	製品の用途	ドキュメントスキャナー	
	技術性能	読取速度: 片面45ppm/両面90ipm(モノクロ2値、200dpi、A4)	
耐用年数	年数	5年	
	使用条件	下記条件を想定。使用時間以外はコンセント等電力源に接続され、スキャナ本体の電源がオフされている状態とする。 ・使用期間: 1日8時間、年間240日、5年間 ・読取枚数: 8,000枚/日 (800枚×10回)、省電力状態移行回数: 10回/日	
	年数を設定した根拠	PCRの4.2の表8に記載のスキャナの想定使用期間を用いた。	
製造サイト (製造拠点)	美里工場 (埼玉県児玉郡美里町大字甘粕1611番地)		
製品概要	高速スキャン、開閉式の給紙トレイ、アイコン表示タイプのモノクロLCD等に対応したA4デスクトップスキャナー。 1. 製品分類: シートフェッドスキャナ (原稿台有、ビジネス用) 2. 読取速度: 片面45ppm/両面90ipm(モノクロ2値、200dpi、A4) 3. 最大読取原稿サイズ: A4 4. 読取解像度: 600dpi 5. 読取方式: CIS、イメージ素子: CMOS		
製品ウェブサイト	—		

●材料及び物質に関する構成要素

製品構成要素	割合 (%)	質量
普通鋼	14	4.8E-01 kg
SUS	8.2	2.7E-01 kg
アルミニウム	0.010	3.2E-04 kg
その他金属	5.5	1.8E-01 kg
プラスチック	49	1.6E+00 kg
ゴム	1.9	6.2E-02 kg
ガラス	0.47	1.6E-02 kg
紙・木	0.81	2.7E-02 kg
実装回路基板	2.6	8.6E-02 kg
その他	17	5.8E-01 kg
包装材構成要素	割合 (%)	質量
紙・木	96	1.7E+00 kg
プラスチック	3.7	6.7E-02 kg

●生物由来炭素含有量

項目	含有量 (kg-C)	含有量 (kg-CO ₂ eq)
製品あたりの生物由来炭素含有量	—	—
提供元にわたる包装資材の生物由来炭素含有量	—	—

●LCA 関連情報

> EPDタイプ情報

EPDタイプ	製品タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 単一製品	<input type="checkbox"/> グループ製品	<input type="checkbox"/> 業界製品
	サイトタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 特定サイト	<input type="checkbox"/> 複数サイト	
	開示方法	<input checked="" type="checkbox"/> 特定値	<input type="checkbox"/> 加重平均値	<input type="checkbox"/> 代表値
地理的範囲		グローバル		
複数製品/複数サイトを含むEPDにおける 代表性の説明		—		
複数製品/複数サイトを含む EPDにおける、算定結果の 上下幅に関する説明		—		
複数製品EPDの説明		—		

> LCA関連情報

宣言単位	1台		
宣言単位当たりの質量 (質量への換算係数) 基準フロー (機能単位を満たすため に必要な製品数)	5.12kg/台		
システム境界	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Gate	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Gate with options	<input checked="" type="checkbox"/> Cradle-to-Grave
LCAソフトウェア	MiLCAv3.1		
LCIデータベース	IDEAv3.1		
特性化モデル	気候変動：IPCC第5次評価報告書(IPCC,2013年)、その他の影響領域：LIME2		
その他のバックグラウンドデータ	なし		
二次データ品質	GPIに規定の二次データ品質を満たしたデータを用いて算定を行った。		
一次データ収集拠点	美里工場		
一次データ収集期間	2024年1月1日～2024年12月31日		
生物由来炭素の取り扱い	<input checked="" type="checkbox"/> 0/0アプローチ	<input type="checkbox"/> -1/+1アプローチ	
電力契約に 関する情報	有無	<input checked="" type="checkbox"/> 国や地域の平均的な電力ミックス	<input type="checkbox"/> その他
	種類	—	
	購入日	—	
	発行元	—	

> 算定対象段階

原材料調達	製造	流通		使用・維持	最終(EoL)	
		輸送	設置		撤去	最終処理
■	■	■	—	■	—	■

■：算定対象 -：算定対象外

> アロケーション

製造段階における製品本体の組立、検査および梱包プロセスで使用される電力量については、サイト内で複数の製品を同時に生産しており、対象製品の生産に使用された電力量のみのデータを収集することは困難であるため、アロケーションを行った。所定期間内にサイトで使用した総電力量に対して、同期間内にサイトで生産される全ての製品を生産するために必要な時間における、対象製品1台を生産するために必要な時間の割合で、製造段階で使用される電力量のアロケーションを行った。

> カットオフ

製品カテゴリールール(PCR)認定番号SuMPO-PCR-02001-9-0-0の4.5.1記載の以下についてはカットオフした。

- ・投入物を外部から調達する際に使用される包装材や輸送資材の負荷
- ・副資材の負荷
- ・製品の保管、輸送時の倉庫管理、販売、及び設置プロセスに係る負荷
- ・原材料調達段階における「廃棄物」の適正処理にかかる負荷
- ・部品組み立てに係る負荷

> システム境界

製品カテゴリールール(PCR)認定番号SuMPO-PCR-02001-9-0-0に則り、以下5つのライフサイクル段階を用いて整理した。

- ・原材料調達段階
- ・製造段階
- ・流通段階
- ・使用・維持管理段階
- ・最終段階

時間的システム境界は100年である。

流通段階の設置及び最終段階の撤去については算定の対象外とした。

製品システムから排出される廃棄物の取扱においては、廃棄物の処理が完了する時点(廃棄物の焼却および埋め立て)までをシステム境界に含めた。

> シナリオ

製品カテゴリールール(PCR)認定番号SuMPO-PCR-02001-9-0-0に則る。

原材料の輸送はPCRのシナリオを使用した。

倉庫→顧客の輸送は、PCRのシナリオを使用した。

使用・維持段階の製品の生涯消費電力量において、ヨーロッパ地域、ラテンアメリカ地域、アジア地域については、それぞれの地域内における国別販売台数で上位累積50%以上となる国で100%と仮定し、使用比率を計算した。

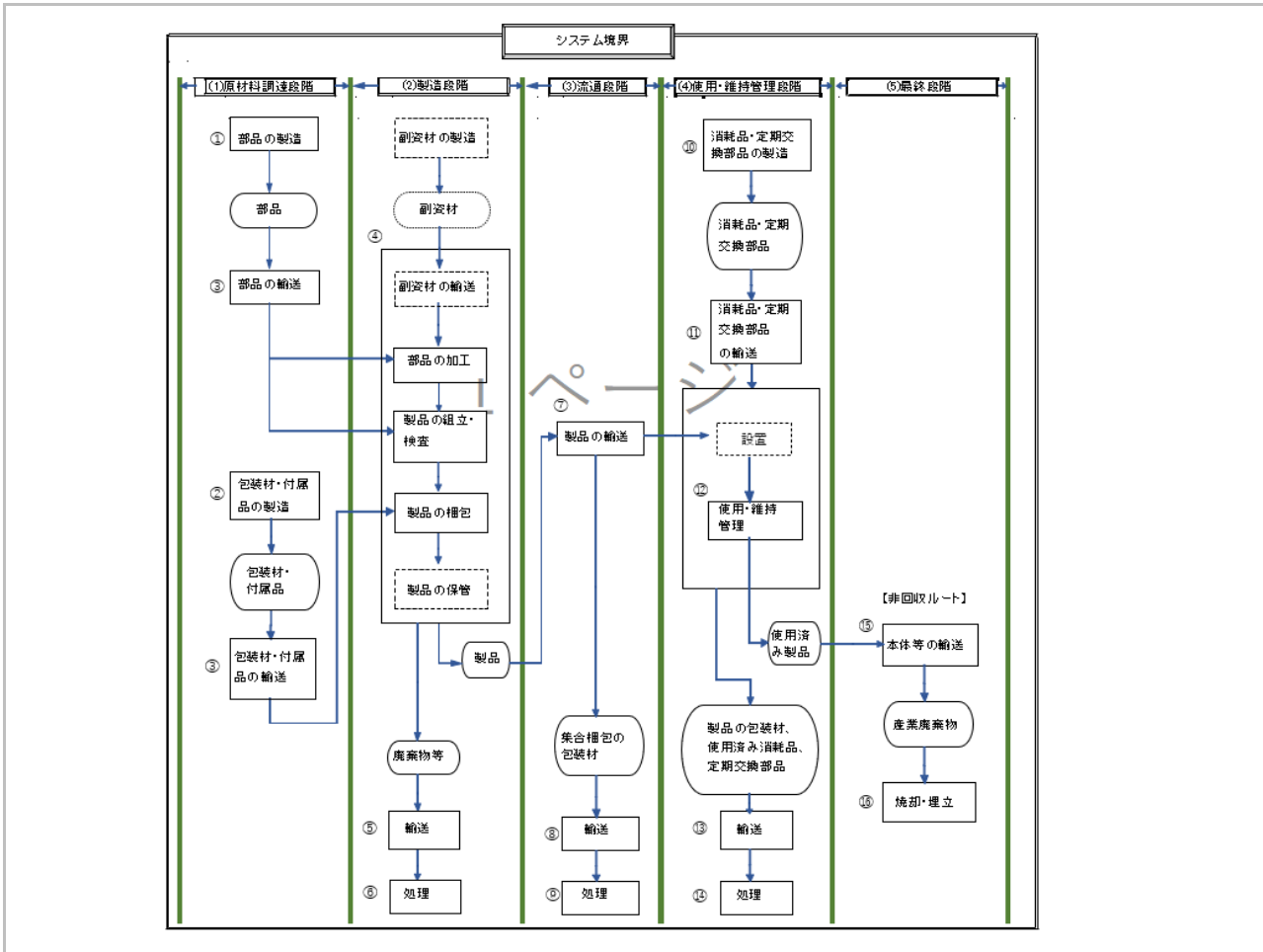
また、廃棄段階はPCRに基づき、使用后製品の焼却可能なプラスチック等は焼却、焼却不可能な金属等は埋立として計算した。

> 電力モデリング

製造段階において、2018年における日本平均の系統電力のデータを用いて算定を行った。

また、使用段階では、MiLCAv3.1の各国の公共電力の原単位を使用した。

> ライフサイクルフロー図



Environmental Product Declaration for imageFORMULA R40II

●算定結果

> ライフサイクル影響評価結果

		(1)原材料調達	(2)製造	(3)流通	(4)使用・維持管理	(5)最終
気候変動	kg-CO ₂ eq	4.47E+01	5.00E-01	4.25E+00	8.34E+01	2.14E+00
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.22E-05	1.21E-07	7.55E-08	8.53E-06	5.24E-08
酸性化	kg-SO ₂ eq	5.47E-02	4.91E-04	1.21E-02	3.29E-01	3.31E-03
都市域大気汚染	kg-SO ₂ eq	4.04E-02	3.75E-04	4.56E-03	2.61E-01	1.87E-03
光化学オキシダント生成	kg-C ₂ H ₄ eq	2.05E-03	9.63E-06	7.05E-05	1.93E-03	4.91E-06
有害化学物質(発がん性)	kg-C ₆ H ₆ eq	9.99E-02	1.17E-05	1.77E-04	4.52E-02	9.46E-04
有害化学物質(慢性)	kg-C ₆ H ₆ eq	1.02E-03	1.49E-06	1.29E-05	3.40E-04	1.23E-06
水生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	3.16E-01	9.75E-04	6.09E-04	6.68E-02	4.23E-04
陸生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	5.74E+00	2.37E-02	1.47E-02	1.38E+00	9.99E-03
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	3.07E-03	3.04E-08	4.41E-08	1.52E-03	1.35E-06
土地利用(維持)	m ² /年	1.11E+00	2.47E-03	4.26E-01	1.62E+00	3.95E-03
土地利用(改変)	m ²	1.55E-02	6.85E-05	8.54E-03	2.81E-02	8.60E-05
資源消費	kg-Sbeq	2.16E-02	3.39E-06	1.75E-05	1.89E-03	2.06E-06

> ライフサイクルインベントリ分析関連情報

		(1)原材料調達	(2)製造	(3)流通	(4)使用・維持管理	(5)最終
非再生可能資源	kg	4.08E+00	6.66E-03	2.21E-02	2.11E+00	1.14E-01
非再生可能エネルギー	kg	1.73E+01	1.88E-01	1.25E+00	3.26E+01	1.31E-01
非再生可能エネルギー	MJ	7.24E+02	7.75E+00	5.56E+01	1.36E+03	5.46E+00
再生可能資源	kg	6.39E+00	5.35E-04	4.53E-04	1.97E+00	9.71E-04
再生可能エネルギー	MJ	1.18E+02	3.19E+00	1.99E+00	3.08E+02	1.34E+00
淡水の消費	m ³	6.45E-01	7.18E-05	1.54E-04	5.35E-01	2.68E-04

> 廃棄物関連情報

		(1)原材料調達	(2)製造	(3)流通	(4)使用・維持管理	(5)最終
有害廃棄物	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00
無害廃棄物	kg	4.37E-01	8.45E-05	1.97E-03	5.70E-01	1.62E+00
一般廃棄物 埋立物	kg	1.64E-05	2.32E-14	2.73E-14	2.27E-09	9.62E-14
産業廃棄物 埋立物	kg	4.37E-01	8.45E-05	1.97E-03	5.70E-01	1.62E+00

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

> 出力フローに関する環境情報

		(1)原材料調達	(2)製造	(3)流通	(4)使用・維持管理	(5)最終
再利用可能な部品	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00
リサイクル用材料	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00
エネルギー回収用材料	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00
廃棄物からの排出エネルギー (エネルギー回収効率 ≥ 60%)	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00
廃棄物の焼却 (エネルギー回収効率 < 60%)	廃棄物焼却処分量	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00
	回収エネルギー	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00
廃棄物の埋立 (廃棄物の埋立により発生する 埋立ガスからのエネルギー回収)	廃棄物埋立処分量	kg	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00
	回収エネルギー	MJ	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00	0.00E+00

Environmental Product Declaration for imageFORMULA R40II

> LCA算定結果に関する説明

・算定時に想定した製品の仕向け先：北米、ラテンアメリカ、ヨーロッパ、アジア
 ・使用・維持管理段階の算定方法
 -1日読取枚数：8000枚/日
 -1ヶ月の稼働日数：20日/月
 -1年の稼働日数：240日
 -想定使用期間：5年
 -総読取枚数：960万枚/5年
 使用段階での画像出力媒体の負荷は計上していません。

・負荷算定に用いたシナリオ：シートフェッドスキャナ
 カテゴリー：中速1
 算定はシナリオに沿って、45ppm(A4サイズ縦置き、解像度200dpi、モノクロ2値、片面モード)を使用しました。

※算定にあたり、原料の使用量は当社データを利用していますが、数百点におよぶ部品のデータを収集することは困難なため、原料製造時のデータは一般的な値を利用しています。
 そのため、当製品固有の特徴を反映していない場合があります。また、使用・維持段階の製品の生涯消費電力量において、ヨーロッパ地域、ラテンアメリカ地域、アジア地域については、それぞれの地域内における国別販売台数で上位累積50%以上となる国で100%と仮定し、使用比率を計算したため、算出結果と実際の消費電力量に差異が生じる可能性があります。上記の理由より、この結果は概算値としてご理解ください。

●追加の環境関連情報

> LCAに関連しない追加の環境情報

10種の特定化学物質の使用を禁じる「RoHS」指令に対応。
 本製品の組立生産は、ISO14001認証取得工場で行われています。

> 有害物質に関する情報

有害物質名	CAS No.	適用される基準または規制の参照
—	—	—
—	—	—
—	—	—

●用語の定義

—

●参考文献

- ・ISO14025:2006 Environmental labels and declarations — Type III environmental declarations — Principles and procedures
- ・ISO14040:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Principles and framework
- ・ISO14044:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Requirements and guidelines

●改訂履歴

—
